

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
306	日本文学特殊研究 <Specialized Studies in Japanese Literature>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
日本文学	大井田 晴彦(OIDA Haruhiko)		後期	水曜：1限
講義題目 Title	王朝文学の諸問題(2)			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	前期も履修していることが望ましい。			
授業の目的 Purpose	『古今和歌集』から『新古今集』にいたる王朝和歌の読解を通じて、古典文学を読むための基礎的な理論の習得から専門的な知識の習得までをめざす。また、文法や語彙、文学史に関する幅広い知識を身につけ、古典文学を深く、正確に読解できるようにする。 The aim of this course is to help students acquire an understanding of the fundamental principles of Japanese classical poetry of Heian age.			
授業の内容 授業の方法 Content	王朝和歌をめぐる諸問題について講義する。具体的には、十一世紀初頭から十三世紀前半にかけての和歌史の流れを、主要な歌人と作品に即して考察する。 授業計画 第1回：藤原公任 第2回：和泉式部 新風歌人として 第3回：和泉式部 日記の方法 第4回：枕草子と詩歌 第5回：源氏物語の和歌 第6回：転換点としての後拾遺集 第7回：源経信の叙景歌 第8回：源俊賴 第9回：院政期の和歌 第10回：西行 第11回：新古今集の成立と歌人たち 第12回：藤原定家 達磨歌の時代 第13回：藤原定家 古典の世界へ 第14回：隠岐の後鳥羽院と王朝和歌の終焉 第15回：まとめ 定期試験			
教科書 テキスト Textbooks	プリントを配布する。			
参考書 References	そのつど紹介する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	普段から古典文学に親しんでおくこと。			

成績評価の方法と基準 Evaluation	期末試験70% + 授業に対する姿勢（小テストなどを課すこともある）30%
連絡方法 Contact information	メール。